

出産後に退職を決めました。が、当時の上司が退職・起業するというので、新しい会社のお手伝いをすることになりました。その会社が覚組です。

● 覚組

1998年7月、富士見市で創業し、2015年12月にさいたま市西区へ移転。戸建ての新築・リフォーム、マンションのリフォーム、テナントビルの改修工事等々、なんでもやっています。変わったところでは分譲マンションの定期点検業務も請け負っています。

25周年を迎え、業者と2人で始まった会社は30人を超える会社になりました。独身だった社員が結婚し子どもが生まれ、守るべきものが増えました。創業当初から5年ごとに行っている社員旅行は、原則家族同伴で社員の子どもの成長が楽しみになっています。今年は5月に沖縄へいく計画をしています。

「結婚したら専業主婦になる」とあんなに思っていた私ですが、結果として一度も専業主婦になることはなく社会と関わり続けました。50代半ばを過ぎた今、たくさんの経験をさせてもらい、気が付けば小さいながらも会社を動かしています。大変だった子育てと仕事の両立も大切な財産となり、何一つ無駄なことはなかったと実感しています。子どもたちがほぼ自立して、これからは安定した会社を次の世代へ渡すため、頑張りたいと思います。

● ロータリークラブへの思い

多くの活動に参加させていただきました。特に秋葉の森での奉仕活動、大宮駅西口の早朝清掃活動などは個人で行うのはなかなか難しいと思うのです。ロータリーに入会したからこそ活動を知り参加することができました。そして活動後の気持ちよさを味わうことができたのです。

● さいたまカップ

ロータリーを通じて情報をいただき、12/17(土)に大宮国際中等教育学校で行われました「さいたまカップ」で中学生のプレゼンテーションを聞いてきました。さいたま市内の中学生が企業の方の協力を得て、その企業の事業から新しい何かを生み出すアイデアを考えようという企画です。私は、さいたま市立浦和中学校高等学校のPTA会長を経て、現在は後援会の会長をやっていますので、浦和中学校の生徒も参加している「さいたまカップ」にとっても興味を持ちました。当日は清水市長、細田教育長もいらして、さいたま市の若い力を育てようとする、教育への思いの深さを感じました。参加企業には藤池会員の(株)デサン、川崎会員の(株)サイサン、大谷会員の武蔵コーポレーション(株)がいて、参加5社中3社が大宮西 RC の会員ということをととても誇らしく思いました。今回は3校で5つの企業が参加されましたが、市内全校となると59校が対象となり、たくさんの企業の参加が必要となります。大宮西 RC の皆様、時機がきましたらどうか積極的に手を挙げていただき、さいたま市に育つ若い力の底上げにご協力をお願いいたします。当社はまだまだ力不足で参加する自信がないのですが、一生懸命に取り組んでいる生徒と企業の皆様の姿を見て、近い将来手を挙げられる企業に成長しようと目標を持つことができました。未来を担う若い力のために役に立つ形が見えてきたことで、今まで漠然としていた奉仕の意味が少しわかつ

てきたかなと思います。入会してまだ8ヶ月ですがとても中身の濃い時間を過ごさせていただいています。男性とか女性とか区別することは好きではありませんが、あえて女性として尊敬できる方々と出会いたくさんの刺激を受けました。そして、自分自身を見直し修正する時間がとても増えました。これからもどうぞよろしく願いいたします。

国鉄の官舎の並ぶ昭和の大宮駅西口から大きなターミナル駅を有する西口へ。新たな再開発の進んでいる桜木町をこれからも大切にしていきたいです。

